

「マドリッド協定議定書に基づく国際商標出願に関する
手続の情報収集作業」 報告書

平成26年2月

特許庁

目 次

1 アメリカ合衆国（米国）	1
(1) 商標法の動向等.....	1
(2) 商標の定義	1
(3) 方式要件.....	3
(4) 審査	11
① 実体審査の概略.....	11
② 審査内容.....	13
③ 暫定的拒絶通報の期間.....	13
④ 絶対的拒絶理由の内容.....	14
⑤ 相対的拒絶理由の内容.....	15
(5) 暫定的拒絶通報を受領した場合の国際登録出願名義人の応答手続.....	15
① 暫定的拒絶通報の見本と翻訳、内容の説明、全部拒絶/一部拒絶の取扱い.....	15
② 暫定的拒絶通報への応答期間.....	19
③ 現地代理人の必要性の有無	19
④ 国際登録出願名義人本人が現地代理人なしでできる手続	20
⑤ 暫定的拒絶の通報に対し米国特許商標庁に直接応答しない場合又は直接応答後も 拒絶理由が解消しない場合の拒絶確定までの概略.....	23
(6) 拒絶理由解消後又は拒絶理由が存在しない場合の登録までの概略.....	25
(7) 登録	26
① 登録簿	26
② 登録証書の発行.....	26
(8) 登録後の注意事項	27
(9) 異議	29
(10) 上訴	30
(11) 権利行使	30
① 権利の発生時期、条件	30
② 侵害訴訟の提起（差止請求・損害賠償）	30
(12) 議定書に基づく国際登録に特有な制度の取扱い	31
(13) 議定書に関する宣言	33
(14) 米国に特徴的な制度	34
(15) 米国特許商標庁ウェブサイト等から入手可能な情報	35

2 ニュージーランド	40
(1) 商標法の動向等	40
(2) 商標の定義	40
(3) 方式要件	41
(4) 審査	45
① 実体審査の概略	45
② 審査内容	47
③ 暫定的拒絶通報の期間	47
④ 絶対的拒絶理由の内容	47
⑤ 相対的拒絶理由の内容	49
(5) 暫定的拒絶通報を受領した場合の国際登録出願名義人の応答手続	51
① 暫定的拒絶通報の見本と翻訳、内容の説明、全部拒絶/一部拒絶の取扱い	51
② 暫定的拒絶通報への応答期間	56
③ 現地代理人の必要性の有無	56
④ 国際登録出願名義人本人が現地代理人なしでできる手続	56
⑤ 暫定的拒絶の通報に対しニュージーランド知的財産局に直接応答しない場合又は直接応答後も拒絶理由が解消しない場合の拒絶確定までの概略	56
(6) 拒絶理由解消後又は拒絶理由が存在しない場合の登録までの概略	57
(7) 登録	58
① 登録簿	58
② 登録証の発行	58
(8) 登録後の注意事項	58
(9) 異議	60
(10) 上訴	62
(11) 権利行使	62
① 権利の発生時期、条件	62
② 侵害訴訟の提起（差止請求・損害賠償）	65
(12) 議定書に基づく国際登録に特有な制度の取扱い	67
(13) 議定書に関する宣言	69
(14) ニュージーランドに特徴的な制度	69
(15) ニュージーランド知的財産局ウェブサイト等から入手可能な情報	70

3 ウクライナ	85
(1) 商標法の動向等	85
(2) 商標の定義	85
(3) 方式要件	86
(4) 審査	89
① 実体審査の概略	89
② 審査内容	91
③ 暫定的拒絶通報の期間	91
④ 絶対的拒絶理由の内容	91
⑤ 相対的拒絶理由の内容	92
(5) 暫定的拒絶通報を受領した場合の国際登録出願名義人の応答手続	93
① 暫定的拒絶通報の見本と翻訳、内容の説明、全部拒絶/一部拒絶の取扱い	93
② 暫定的拒絶通報への応答期間	97
③ 現地代理人の必要性の有無	97
④ 国際登録出願名義人本人が現地代理人なしでできる手続	97
⑤ 暫定的拒絶通報に対しウクライナ知的財産局に直接応答しない場合又は直接応答後も拒絶理由が解消しない場合の概略	98
(6) 拒絶理由解消後又は拒絶理由が存在しない場合の登録までの概略	99
(7) 登録	99
① 登録簿	99
② 登録証書の発行	99
(8) 登録後の注意事項	99
(9) 異議	100
(10) 上訴	100
(11) 権利行使	101
① 権利の発生時期、条件	101
② 侵害訴訟の提起（差止請求・損害賠償）	101
(12) 議定書に基づく国際登録に特有な制度の取扱い	103
(13) 議定書に関する宣言	105
(14) ウクライナに特徴的な制度	105
(15) ウクライナ知的財産局ウェブサイト等から入手可能な情報	106